

本日のプログラム

<クラブ会報委員会>

中村委員

植松委員長が欠席ですので、代理でお話をさせていただきます。クラブ会報は文字通りクラブの活動内容の記録ということで、会員はもちろんのこと、外部の方へも我々の活動内容がわかるようにするということが目的ですが、単なる議事録に終わらないように、少しでも読んでいて楽しい、魅力ある会報にしたいと思っています。昨年より当クラブのホームページでも会報が見られるようになっていきますので、是非、見ていただきたいと思います。ホームページで見られるので、紙の会報は必要ないのではないかとの意見もありますが、紙に文字を印刷したものは、後生にも残りますし、文化的な行為ではないかとの思いもありますので、今後も残していきたいと思っています。会報は、例会の様子をテープで録音して原稿に起こしたりしていますが、出来ましたらご発言の方は、メモ書き程度でも結構ですので原稿を用意して渡していただくと、漢字の間違い等がなくなりますので、お手数ですがご協力をよろしくお願いいたします。



<プログラム委員会>

玉井委員長

本年度の会長方針「率先垂範」のもと、各委員会の活動計画が順調に推進できるように、委員会報告は、年度はじめに集中して行うようにしました。後半の年度は、30周年記念関係のスケジュールが多くなっています。また、台湾永和クラブよりご招待をいただいた関係を予想しまして、19年3月20日は休会ということで空けてあります。

また、クラブ協議会は、ロータリーのプログラムを調整、発展させるために開かれる役員、理事および委員会委員長の会議ですが、同時に全会員の出席も要請されています。本来は、ガバナー公式訪問の2週間前と公式訪問時、地区大会の後と1月頃に開催するようになっていきますが、本年度は、ガバナー補佐来訪時と四大奉仕委員会の活動について、年4回の開催を計画しています。

クラブフォーラム(クラブ討論会)は、全会員を対象に四大奉仕部門の中から問題点を抽出し、よりよい奉仕活動の実践を目指して、討論をする会合ですが、決定や結論を必要としないことになっています。会員増強について、米山奨学会、ロータリー財団など、月間に困んだテーマで年内に4回、年が変わってからは、30周年記念関係について2回、話し合いの場の開催を計画しております。

それから、地区委員長会議に出席した担当委員長は、次週の例会で会議の概要報告をお願いします。

また、会員卓話は、新入会員を優先し、自己紹介の場として早い機会に百合丘ロータリーに溶け込めるようにしたいと思います。招聘卓話のゲストは、広範囲なジャンルから、皆様からご紹介を頂きたいと思っています。よろしくお願いいたします。

